

資 料 提 供	
平成19年 7月12日	
担 当	岡山大学研究交流企画課 西村
電 話	086-251-7118

研究成果の社会還元・普及事業「ひらめき☆ときめきサイエンス
～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」の開催について

独立行政法人日本学術振興会と国立大学法人岡山大学は、科学研究費補助金による研究成果の社会還元・普及の一環として標記事業を下記のとおり共同開催することになりました。

この事業は、高校生が、現在活躍されている研究者と大学の最先端の研究成果の一端を見る、聞く、触れることで学術と日常生活との関わりや科学(学術)が持つ意味に対する理解を深めて頂く機会を提供するプログラムです。

記

1. 開催予定日：平成19年8月25日(土) 9:30～16:00
2. 会 場：岡山大学資源生物科学研究所大会議室
3. プログラム名：ダーウィン、メンデル、ペッファー・・・生物は面白い
(実施担当代表者：資源生物科学研究所 所長 武田 和義)

概要： 有名なダーウィンが拓いた進化学、メンデルの遺伝学、ペッファーの生理学は生物学の基本です。

当研究所はこの三分野と関わりが深く、研究員の多くが先端的な研究を進めています。本プログラムは①ネパール、チベット、ガラパゴスなどで実際に遺伝資源の探索を行った研究員が豊富なスライドやビデオを使って生物の多様性、進化などについて解説し、近未来の地球環境変動に生物がどのように適応するか考えます。また、②遺伝学の若手研究者により、染色体の蛍光顕微鏡観察、DNA分析などの実験を行います。さらに、③生理学の分野からは生物の遺伝的機能を解析し、環境ストレスなどに対する耐性を強化するための研究を紹介します。当研究所の図書館には植物生理学の大家であるドイツのペッファー教授の1万冊を越える蔵書が保存されており、この見学も予定しております。本研究所の特色として、世界中のオオムギのコレクションがあり、そのゲノム研究の最先端の成果を紹介します。さらに、ロシアの宇宙船を使った国際共同実験の報告もあります。大学院生や若手の研究者と弁当を食べながら、研究の面白さなどを話し合しましょう。

4. 募集対象者及び人員：高校生 原則先着40名
5. 申込締切日：平成19年8月16日(木)
(財)日本学術振興会のホームページ <http://www.jsps.go.jp/hirameki/> よりダウンロードして申し込み願います。電話での申し込みには応じかねます。
申込先：岡山大学研究交流部研究交流企画課
FAX：086-251-7114
E-mail：nishimura-k@adm.okayama-u.ac.jp

6. その他

終了後は、岡山大学長から修了証書を授与する予定です。